

ベトナムにおける段ボール新工場建設に関するお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年、本社:東京都中央区)は、ベトナム北部のビンフック省に、新たに段ボール工場を建設することを本日決定しましたので、お知らせいたします。

1. ベトナムにおける段ボール事業について

王子グループは、革新的価値創造企業の実現に向けて事業構造転換を推進しておりますが、その中で「海外事業の拡充」は、大きな柱の一つとなっております。

ベトナムにおいて、当社は5箇所(北部地区3箇所、南部地区2箇所)の段ボール工場を有し、南部地区では3箇所目の新工場建設を進めております。今般、需要の伸びが期待される北部地区で4箇所目となる段ボール工場を新設することで、より一層の事業拡大を図って参ります。

なお、今回の新工場は東南アジア・インド・オセアニア地域における36箇所目の段ボール製造拠点となります。

2. 新工場の概要

現地法人	Ojitex Haiphong 社(王子グループ100%出資)
建設予定地	ベトナム北部 ビンフック省 第三タンロン工業団地
敷地面積	約63,000㎡
段ボール生産能力	約7百万㎡/月
投資総額	約50億円
稼働時期	2023年7月(予定)

本件に関するお問い合わせ先

王子産業資材マネジメント株式会社
常務取締役 カンパニー統括本部長 長谷部明夫
TEL:03-5550-3064

王子ホールディングス株式会社
広報IR室
TEL:03-3563-4523 E-mail:oji-holdings@oji-gr.com

参考資料

東南アジア・インド・オセアニア地域のパッケージング製造拠点を

